11月 かわらんべ講座 受付中

※11月の休館日は、2日(月)・4日(水)・9日(月)・16日(月)・24日(火)・30日(月)

■講座のお申込み時には、参加者全員のお名前・ご住所・お電話番号・学校名学年をお知らせください
付き添いだけの保護者の方もお申し込みください
■天候・水量などから【中止】や【変更】となる場合もあります
最新情報をホームページで確認してから来てください

みんなで流域治水⑤ 体験! ひなん所生活

11/7(土) 午前9:00～11:00

子どもと保護者 かわらんべ

豪雨で水害や土砂災害がせまる時の避難について、クイズで楽しく学んだり、かんたんな活動を体験しながら避難生活に役立つ情報や知識を身につけます　避難は避難所だけじゃない　最新の避難生活を学ぼう！

■持ち物
・ひなんするときに必要と思われるモノ
・筆記用具



※写真は以前の活動のようすです　今回は、これまでとは ちがう内容を計画中です

今年の土星のわと秋の星空観察

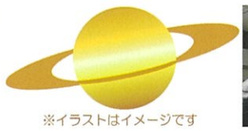
ことしの どせいの「わ」と あきのほしぞらかんさつ

11/14(土) 夜間18:30～20:00

子どもと保護者 かわらんべ屋上

土星に「わ」があるの 知ってるよね
その「わ」ってどんなふうに見えるか
天体望遠鏡で見てみよう！
同時に秋の夜空を代表する「秋の四辺形」や北の目じるし などの星たちも観察します

■持ち物
・筆記用具
・飲み物
(以下はある人が持参)
・星座早見表
・双眼鏡



※イラストはイメージです





おサカナ ふやそう!

11/28(土) 午前9:00～11:00

子どもと保護者 かわらんべ・水辺の楽校

サカナたちはどんな川がスキ？
川の生きものでジッケンをします
そのあとサカナたちの「すみか」づくり
石を運んできて小川の川底に入れます
さあ、みんなで いっしょに川づくり！
サカナたちをふやそう！

■持ち物
・作業できる服装
・軍手
・長ぐつ
・飲み物







招待者限定 子ども焼きイモ体験

11/14(土) 午前9:00～12:00

【注】通常のお申し込み受け付けはおこないません

指定の防災５講座のどれかに参加いただいた方(家族)をご招待する特別講座

●サツマイモの収穫体験
土の中からイモを掘り出す
収穫の感動を親子で体験

●焼きイモづくり
自分で火をおこして
たき火で焼きイモづくり

■持ち物
・軍手
・収穫したイモを持ち帰る袋
・飲み物







防災講座参加者を 焼きイモ体験に ご招待します

人気講座のサツマイモ収穫と焼きイモ体験に防災講座①～⑤のどれかに参加してくれた方をご招待します　焼きイモ体験希望者は防災講座に参加しよう！

みんなで流域治水

コレが目じるし

ダイコンぬきと漬物

11/21(土) 午前9:00～11:00

子どもと保護者 水辺の楽校

おなじみの野菜の大根
8月にタネをまいてから
3ヶ月で生長しました
大地の恵みに感謝しつつ
大根の収穫を楽しみます
その大根を使って
協力員さんが漬け物づくり
も教えてくれます

■持ち物
・軍手・長ぐつ
・収穫した大根を持ち帰る袋
・飲み物
・募金用の義援金









みんなで流域治水の【水害被災地支援活動】
水害でこまっている人に支援の気もちを届けよう
講座の子どもたちが義援金の募金活動をおこないますので ぜひご協力ください



絵手紙

成人講座 定員20名

11/5(木) 午前9:00～11:00

■持ち物：教材費300円・筆記用具

ウォーキング

成人講座 定員30名

11/19(木) 午後13:30～15:30

■持ち物：歩きに適した服装・飲み物
今回のコース：天龍峡と「そらさんぽ天龍峡」コース（約4km）

12月 かわらんべ講座 受付中

※12月の休館日は、7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)～1月4日(月)

講座へご参加いただくときのお願い事項
■開始時刻5分前には受付をすませて会場でお待ちください
■講座によって・季節によって 開始時間が早い場合や遅い場合があります
■事前にホームページの「おしらせ」や講座ページを見て最新情報を確認してからご参加ください（急な変更や持ち物の追加などを掲載することもあります）

クリスマスリース作り 午前
クリスマスリース作り 午後

12/5(土) 午前9:00～11:00 午後13:00～15:00

■持ち物：・軍手・作業の服装・剪定バサミ（あれば）・リースを持ち帰る袋

おやす作り

12/19(土) 午前9:00～11:00

■持ち物：・軍手・わら細工ができる服装

冬の野鳥観察

定員15名 成人講座

12/12(土) 午後13:00～15:00

■持ち物：デジカメ・双眼鏡・防寒具・筆記用具

和紙で凧づくり

12/12(土) 午前9:00～11:00

■持ち物：・筆記用具・防寒具・手ぶくろ

絵手紙

成人講座 定員20名

12/3(木) 午前9:00～11:00

■持ち物：教材費300円・筆記用具

ウォーキング

成人講座 定員30名

12/17(木) 午後13:30～15:30

■持ち物：歩きに適した服装・飲み物

●TEL 0265-27-6115 ●FAX 0265-27-6125 ●ホームページ kawaranbe.net ●SNS(X) @kawaranbe ●電子メール info@kawaranbe.net

人と川、自然をつなぐ広報誌
広報誌 かわらんべ
2026年 11 第288号
2026年10月22日発行



雨の9月のあとの いい天気

10月・11月は防災講座を集中して開催中　参加して11/14焼いも講座を楽しもう　https://www.kawaranbe.net/

かわいい川エビを育てよう 9/26 44名

エビのちょうさとしいく水そうづくりをしましただいじにかってね

※雨のため室内で開催



ヌカエビの しいく



エビの ちょうさ

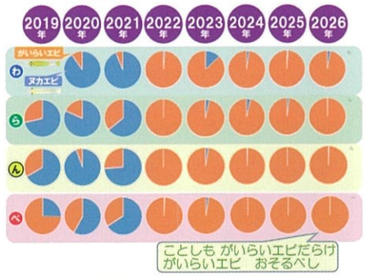


外来エビ ちょうさの けっか



がいらいエビの たいじ

水そうのウナギのエサにしました



ことしも がいらいエビだらけ
がいらいエビ おそるべし

南信州サイエンスクエスト 水生生物を調べよう 9/19 46名

小川にすむ生きものをとって,しゅるいの多さや、目あての生きものをしらべました



こんかい サカナの アブラハヤが１ぴき みつかりました！





ハグロトンボの小さなヤゴがいました



5月にちょうさした生きものとくらべてみました

草木染め 9/17 12名

果実のしぼり汁や草木の煮汁をつかって自然がつくりだした色で布を染めました





名月のお月見 9/25 28名

一年でいちばん美しい「中秋の名月」をながめながら手づくりだんごを食べました



お月見



だんご づくり

みんなで流域治水② 河川工事あそび 10/3 38名

くわしい内容を三面で紹介



みんなで流域治水③ 流れる水の はたらき 10/10 20名

くわしい内容を三面で紹介



絵手紙 10/1 16名

葉っぱに紙をあてて写し取り実物そっくりに着色した拓本を楽しみました





【かわらんべ】は 天竜川総合学習館の愛称で、河童【カッパ】を意味する伊那谷の方言にちなんで名付けられました。

ご利用いただきました

リクエスト講座

9月15日～10月14日のようす

学校の授業支援・親子レク・地区行事など園・学校・各種団体からの要望を受けてご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です

【注】表示した人数は児童数・生徒数ですが、一部はスタッフなども含まれます（また、一部は申込時の予定人数の場合もあります）

●追手町小学校 1･2学年
42名 9月18日（金） 小川で魚とり アクアリウムプレート作り



●下伊那漁業協同組合
出前講座 120名 9月20日（日） 魚つりイベントで川の生きもの講座を運営



●千栄小学校 自然クラブ
出前講座 7名 9月24日（木） 学校の近くの川で生物採集と観察



●高森南小学校 2学年
72名 9月25日（金） 川遊び・水中観察 石ころアート



●三穂･川路･龍江小学校 5学年
36名 10月1日（木） 流れる水のはたらき



●丸山小学校 2学年
67名 10月6日（火） 生き物採集 石ころアート



●売木小学校 1･2学年
5名 10月7日（水）



●茅野市消防団 ちの分団
26名 10月11日（日） 少年消防隊



三六災害から学ぶ 明日の防災

●飯田東中学校
出前講座 3名 10月10日（土）･11日（日） みらい創造科 川の生物採集



ダイコンさいばい日記

ざっそうや がいちゅう から ダイコンをまもるため みんなで ていれ しています

9月のおわりころから がいちゅう（ハムシ）たいじをした。3かいくらい やった



9月19日（土）はれ
こうざのあと、みんなで ざっそうを ぬきとった。



9月19日（土）はれ
ハムシが たくさんいて はっぱを たべられた･･･



10月3日（土）はれ
こうざのあと、みんなで「まびき」とくさとりをした。 ※「まびき」とは よわいのをぬきとって、つよいのをそだてる

※リクエスト講座の詳細やお申し込みについての情報はホームページに掲載しています

「かわらんべ」で検索

天竜川防災拠点が企画した独自の防災学習プログラム【みんなで流域治水】

【天竜川防災拠点】の【かわらんべ】が大事な取り組みの一つとして企画したのが この防災講座シリーズ【みんなで流域治水（りゅういき ちすい）】です
手や足、体ぜんぶを動かしたり・頭を使ったりの【体験】が特徴で 防災を身近に感じてもらえるよう工夫をこらした講座を関連団体とともに運営しました

みんなで流域治水 ②

せまる水災害（みずさいがい）を 河川工事（かせんこうじ）で防（ふせ）ごう！【河川工事あそび】

R8 10/3 38名

■運営：かわらんべスタッフ【天竜川体験講座】 ■会場：かわらんべ正面の「天竜川水辺の楽校いいだ」

豪雨災害の多かった今年、気候の変化と災害の激甚化・頻発化を実感しました。こんな時代だからこそ【流域治水】が必要なことをはじめに紹介。
そして豪雨時に川で発生が想定される3つの課題について、みんなで工夫して河川工事で解決しました。水災害を防ぐ遊びを通じて、川の災害と防災について身近に感じてもらうことが防災の第一歩になりました。

豪雨になると こまることが3つあります

1. 豪雨で水が一気に流れてきそうだ 下流に流れていく水をへらしたい
2. 川の流れが強くて岸がけずられそうだ 岸を守るには どうする？
3. 岸だけじゃなく川底もけずられそうだ 岸や川底を守るには どうする？

1 ダムをつくって水をためよう
石でつくったロックフィルダムをまねしてみよう



ふかさをはかってみてこうかをしらべました



工事担当者が施工内容や工夫を紹介

2 堤防（テイボウ）と護岸（ゴガン）で強化しよう
石でつくった江戸時代の堤防をまねしてみよう 優良工事







工事前には 水災害や流域治水の学習



石でつくったテイボウとゴガン

3 小さな滝の連続で流れをおそくしよう
サボウの床固工（トコガタメコウ）をまねしてみよう 優良工事







流れのはやさをはかってみてこうかをしらべました



工事には川の石を使いました



優良工事の投票結果を発表



さいごに、川底を元に戻す工事 生き物がすみやすい川底にするため 河床復元の工事を体験しました

みんなで流域治水 ③

水災害を 川のはたらきや川のすがたから考える【流れる水のはたらき】

R8 10/10 20名

■運営：村松 武さん（飯田市美術博物館）・かわらんべスタッフ ■会場：天竜川と河川敷

山で降った雨を海まで運んでいく川。流れていくあいだに いろんな「はたらき」を見せてくれます。
とくに、けずる：浸食(しんしょく)・はこぶ：運搬(うんぱん)・つもらせる:堆積(たいせき) この3つは「流れる水のはたらき」として小学5年の理科で習う川の「はたらき」の基本です。
川をつくって「はたらき」を実験して、観察したことを天竜川のすがたで実感し、水災害と「はたらき」との関係を学びました。



【川のかんさつ】 流れがつくった川のすがた









天竜川のすがたは流れる水のはたらきで できています

【じっけん】 雨を ふらせたら 川のすがたは どうなる？



ジッケンそうち 砂の山と土の谷 ここに川をつくって水を流します 水の流れによって川のすがたはどうなるかな？



まずは 山にスジをつけて 川をつくります



川に水を流します 雨がふって川に水が流れるのと いっしょです



川の下流では 流れてきた水をためるダムをつくる子も いました





いろんな岩石が川にあるのも川の流れのはたらきです



いっきにたくさん流すと川ごとくずれたこれが土石流（どせきりゅう）です



川岸にはこばれてきた砂がたまっています

かわらんべは【天竜川防災拠点】 防災講座の企画運営にも力を注いでいます リクエスト講座のご要望にもお応えします